



* M A B 8 0 9 M *

IIXIL

玄関引戸用〈ランマ〉

組立て説明書

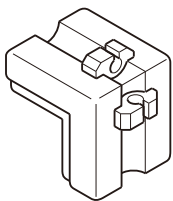
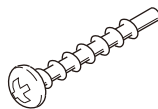
●この説明書は、必ず施工される方にお渡してください。

■組立て上のお願

- 必ず指定のねじで組み立ててください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
- ガラス寸法はダンボールに表示してあります。
- ロックダウン製品には、部品セットを同梱しています。
- 取付け説明書は、必ず施工される方にお渡してください。
- 同梱の後付けビードは、4ミリガラス専用です。ガラス厚が変わる場合は、別途手配してください。

■部品一覧表

●部品セット内容

①	㊦
	
コーナブロック	ナベタッピンねじ φ4×20

■組立て順序

■ロックダウン(B型・J型・L型)

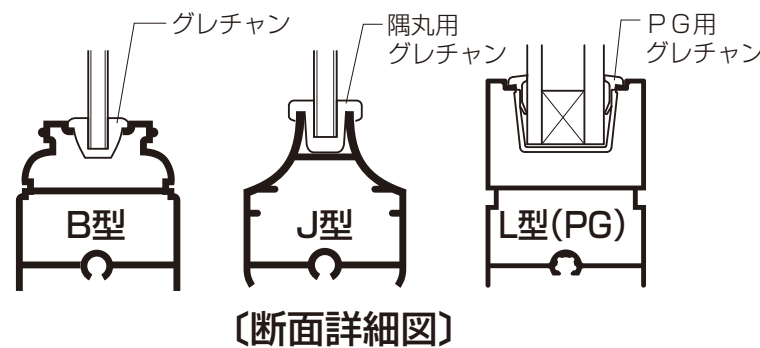
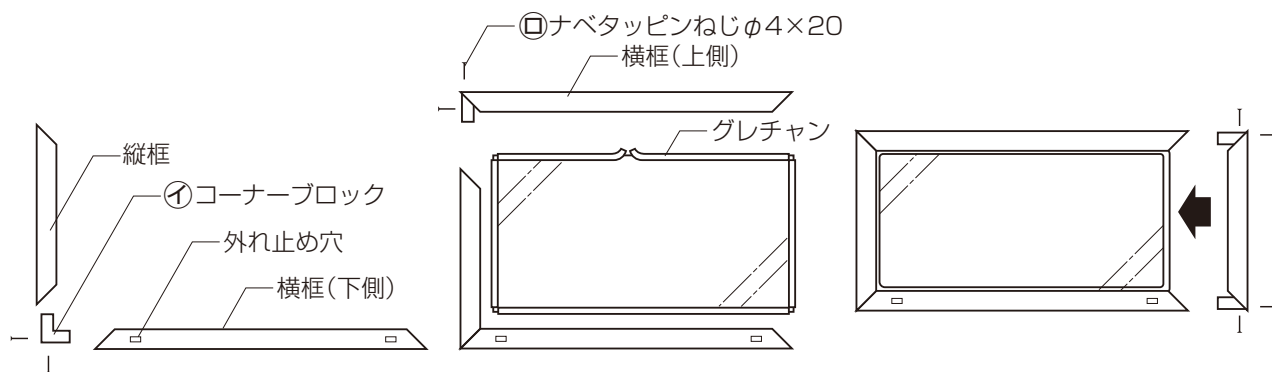
■B型・J型・L型(PG)

- B型・L型(PG)用グレチャンは当社アルミサッシ用を別途手配してください。
- J型は専用の隅丸用グレチャンを同梱しています。(ガラス厚3 ~ 4mm用)ガラス厚が変わる場合は、別途手配してください。
(右表参照)

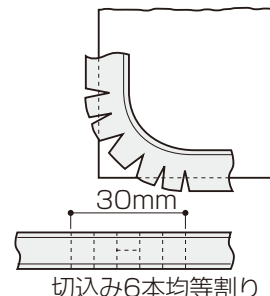
●隅丸用グレチャン使用区分(J型専用)

ガラス厚	部品番号			
	檜 調	横 調	柿渋調	
3 ~ 4mm	JNPE-422	JNPR-422	JNPU-422	同 梱
5 ~ 6mm	JNPE-423	JNPR-423	JNPU-423	別途手配
6.8mm	JNPE-424	JNPR-424	JNPU-424	別途手配

- ①縦框と横框(下側)を固定します。
(外れ止め穴付きが下側で、室内側になります。)
- ②グレチャンを回したガラスを入れ、コーナブロックを取り付けた横框(上側)を固定します。
- ③コーナブロックを取り付けた縦框を固定します。

●J型用グレチャンの
コーナー切込み方法

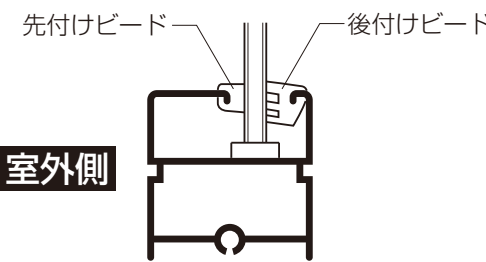
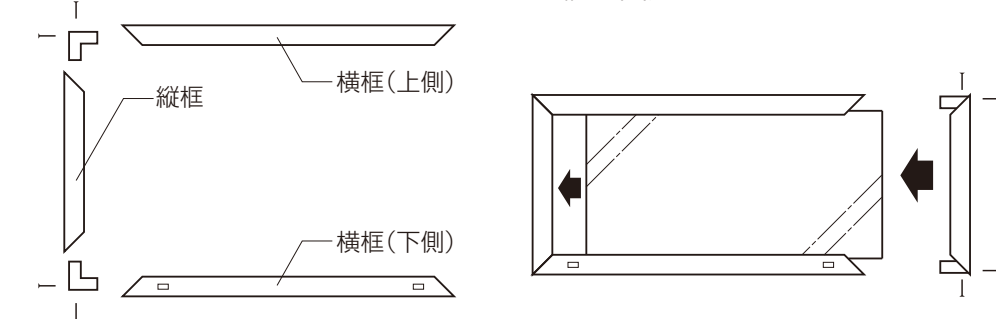
注)J型ランマ組立て後、型材端面を覆うように、注意してください。



■L型

- L型には、後付けビードを同梱しています。

- ①横框(上・下)と片方の縦框を固定します。
- ②室外側(先付けビード側)を下面にしてガラスを差し込み、残りの框を固定します。



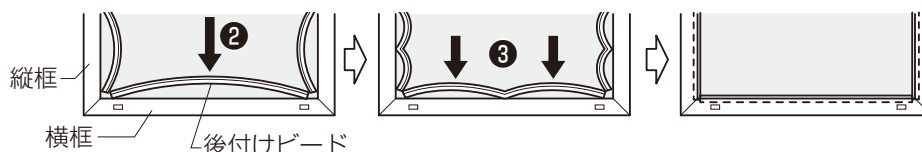
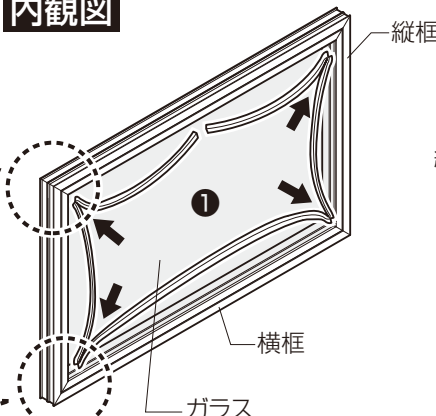
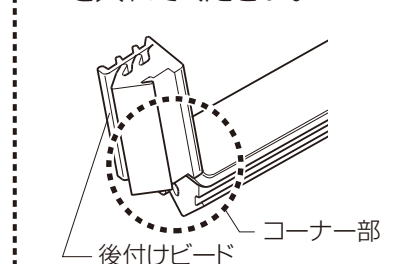
室外側

〔断面詳細図〕

- ③-1 図の①のように余長を持たせて、四方に後付けビードをまわします。余長なく押込むとビードが収縮し、外れや雨漏りの原因となります。
[後付けビードの余長の目安1000mmあたり30mm]
- ③-1 図の②③のように数箇所、均一にたわむように仮止めしてから押込みます。

内観図

※後付けビードのコーナー部には、カッターで切れ目を入れてください。



【ビードの押込みがきつい場合】

後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の3方に入れ、框とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。

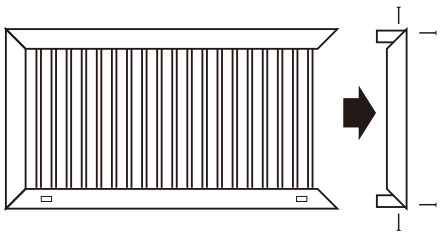
■ガラスの入れ方順序

■完成品(A・C・D・E・F・K型)

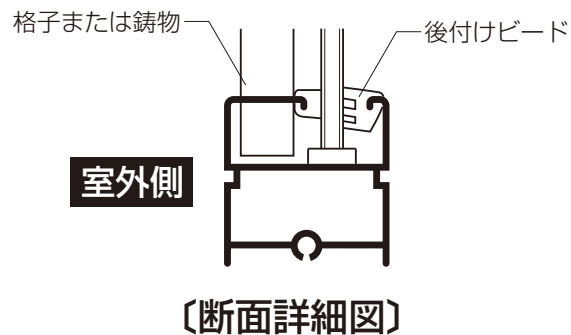
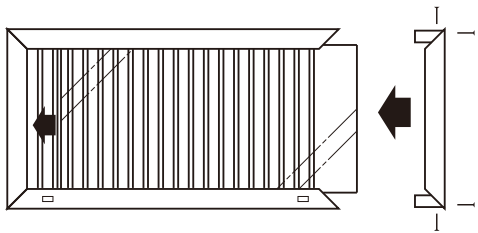
※図中のねじ以外は、外さないでください。

●同梱の後付けビードは、4mmガラス専用です。ガラス厚が変わる場合は、住宅用後付けビードを別途手配してください。

①片方の縦框を、コーナブロックを付けたまま取り外します。(ねじ2本のみ)



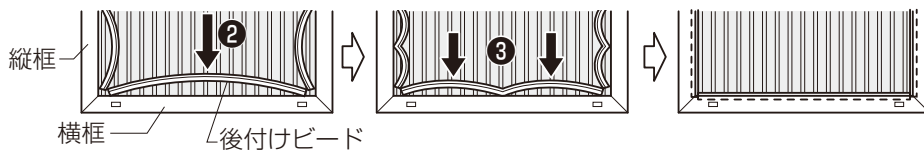
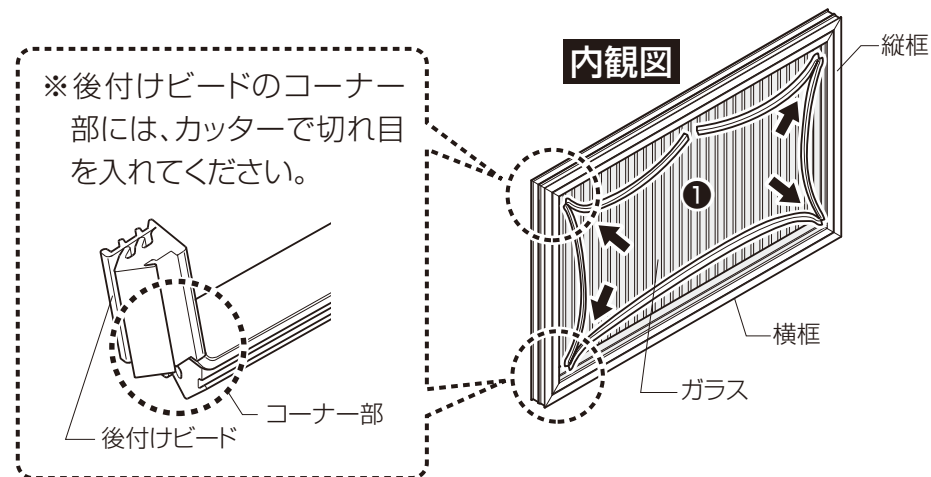
②室外側(格子または鋳物側)を下にしてガラスを差し込み、外した縦框を固定します。



③-1 図の①のように余長を持たせて、四方に後付けビードをまわします。余長なく押込むとビードが収縮し、外れや雨漏りの原因となります。

[後付けビードの余長の目安1000mmあたり30mm]

③-1 図の②③のように数箇所、均一にたわむように仮止めしてから押込みます。



【ビードの押込みがきつい場合】

後付けビードを100mm程度に切断して上・縦の3方に入れ、框とガラスのクリアランスを確保してから押込んでください。